

ヘチマの種の植え方

ヘチマの種の観察が終わったら、
種を植えて育ててみよう。

容器は

- ・ 紙コップ ・ 牛乳パック
- ・ 植え木ばち
- ・ さいばい用ポット

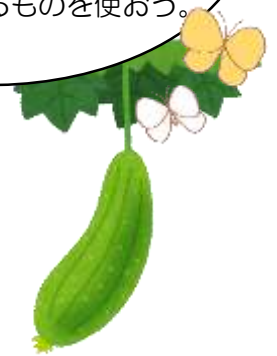
など、家にあるものを使おう。

【用意するもの】

- ① ヘチマの種
- ② 土
- ③ 土を入れる容器

※ 紙コップや牛乳パックを使う人は、
あなを空ける道具が必要です。

※ お部屋で育てる場合は、
水を受ける受け皿も用意しよう。



【植え方】

※ 紙コップや牛乳パックを使う人は
容器の底に水が出るあなを3～5つ空ける。

- ① 土を入れる。
- ② 種を植えるあなを指で空ける。
 - 小さい容器は1か所
 - 大きい容器は3か所
- ③ あなに1つずつ種を植える。
- ④ あなに土をかぶせる。
- ⑤ 容器の底から水が出るくらい水をかける。



※ 容器の内側から外側に向
けてあなを空けると、水は
けが良くなるよ。

①



②・③



④



⑤



【注意すること】

- ① 容器の底にあなを空けるときは、大人といっしょにやりましょう。
- ② あなは小さすぎても大きすぎてもうまくいきません。えんぴつが通る位の大きさがいいよ。
- ③ 小さい容器には1つずつ、大きい容器には3つずつを目安に、種を植えよう。
- ④ 水をあげると、底のあなから水が出ます。お部屋で育てる人は、受け皿の上に置いてから水をかけよう。
- ⑤ 紙コップや牛乳パックを使った人は、雨の日はお部屋の中に入れてあげよう。

【育て方】

- ① 種を植えた容器を、日のよく当たる場所に置く。
- ② 土の表面がかわいたら、水をあげる。

先生たちも育てているよ。育てら
れなかった人は、学校に来たときに
先生のヘチマを観察してね。

